

学習懇談会の実施方法について

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、「中止」になる場合があります。京都学習センターのウェブサイトや電話等で確認をお願いします。



テレビ電話式 で実施する学習懇談会もあります。

テレビ電話式は、京都学習センターの教室から、パソコンの画面を通して教員に学習相談ができる、Zoomを利用した方式です。 ※パソコン操作の必要はありません。

学習相談にあたって

相談 開始前

- 窓口で受付を済ませてから「学習懇談会カード」を受け取る

※パソコンの接続が切れた場合

- 事務室の職員にお知らせください

時間制限

- 1人あたり**15分**
- 延長の希望は1回に限り可能
→ 「学習懇談会カード」を窓口で提示して 延長を申請



制限時間を守り、有意義な学習相談の機会になるようご協力ください。



相談 終了後

- 「学習懇談会カード」を窓口で返却

11月・12月・1月の特別講義

京都学習センター
ウェブサイト
【特別講義】



特別講義とは：1回完結型の講義です。受講しても単位の修得にはなりません。

受講の対象者：京都学習センター所属の在学生（休学中は受講できません。）応募者多数の場合は抽選となります。

注意

- ※ 「開催方法」は教員によって異なります。申し込む前に「開催方法」と「不測の事態発生時」をご確認ください。
- ※ 「Web式用申込フォーム」は講義によってフォーム(QRコード)が異なります。
- ※ 「Web式用申込フォーム」が無い講義は対面式での講義のみ開催します。Web式では開催しません。

受付期間・結果発送日



- 受講を希望する講義が開催される月の受付期間に郵送してください。各月の受付期間より前に申し込むと、他の応募ハガキ等と紛れて抽選漏れする場合があります。

開催される月	受付期間	抽選結果の発送日
11月	ゆりかもめ到着日～10月21日(金)必着	10月26日(水)頃
12月	11月1日(火)～11月22日(火)必着	11月27日(日)頃
1月	12月1日(木)～12月20日(火)必着	12月24日(土)頃

対面式での注意事項

- 京都学習センター3階講義室は座席指定です。座席番号は抽選結果ハガキでお知らせします。
- 受講当日は、事務室窓口で抽選結果ハガキを提示して受付を済ませてください。
- 体調のすぐれない方やマスク着用のない方は受講できません。(キャンパスプラザ京都はマスク着用のない方の入館をお断りしています。)

Web式での注意事項

- 受講生がZoomを使える前提で実施します。トラブルが発生した際のサポートは行っていません。
- インターネット環境、パソコン、イヤホン等は、ご自身で準備してください。
- 受講者の名前は学生番号の下4ケタの数字となります。詳細は受講前にお知らせします。個人情報保護のためご理解とご協力をお願いします。

特別講義の申し込み方法

対面式の講義

往復ハガキ(1講義につき1枚必要です)



申込 往復ハガキの下記 **記入例** を参考に、必要事項を明記のうえ、放送大学京都学習センターまで郵送してください。

結果 返信ハガキでお知らせします。

記入例

<p>63 円</p> <p>往信</p>	<p>600-8216 放送大学京都学習センターあて</p> <p>京都市下京区西洞院通塩小路下る 東塩小路町939 キャンパスプラザ京都3階</p>	<p>※記入せず空白※</p> <p>※学習センターから、</p> <p>・当選・落選等のお知らせ ・中止等のお知らせ ・受講上の注意</p> <p>を記載して返信します。</p>	<p>63 円</p> <p>返信</p> <p>ご自身の住所と名前</p>	<p>8月特別講義申込書</p> <p>①講義日時 ②講義題目・担当教員名 ③学生番号 ④学生種別 ⑤住所 ⑥氏名 ⑦電話番号</p>
---	---	--	--	--

注意

「往復ハガキ1枚」に「講義1つ」を記入して申し込んでください。

複数の講義を申し込む場合は、講義名を往復ハガキ1枚にまとめて記入せず、講義ごとにハガキを分けて郵送してください。

申し込む講義の数だけハガキが必要です。

- 1枚のハガキに複数の講義を記入された場合は、追加でハガキを郵送していただくか、ハガキに記入されたいずれかの講義で抽選を行います。
- Web式による講義は、往復ハガキでは申し込みません。指定のフォームから申し込んでください。

- 受講を希望する講義が開催される月の受付期間に郵送してください。各月の受付期間より前に申し込むと他の応募ハガキ等と紛れて抽選漏れする場合があります。
- どの講義を申し込んだか必ずご自身で控えておいてください。
- 擦ったり、熱を加えると消えるペンでは記入しないでください。
- 料金改定前のハガキは、不足している料金に相当する額の切手を貼って投函してください。

Web式の講義

Googleフォーム



申込 GoogleフォームのQRコード、URLまたは京都学習センターウェブサイト内の「特別講義」からアクセスして必要事項を入力し、最後に「送信」をクリックしてください。

結果 キャンパスメールのアドレスへ送信します。

Web式特別講義の抽選結果や受講についてのお知らせは、キャンパスメールのアドレスへ送信します。キャンパスメールには大学から修学関連のお知らせを随時お送りしていますので、定期的に確認するようにしてください。

特別講義当日の遅刻について 遅刻の理由にかかわらず、以下の通りとしています。

対面 式 → 「講義開始5分後まで入室可とし、以降は入室できません。

Web 式 → 「講義開始25分前から15分前の10分間に入室可」とし、以降は入室できません。

特別講義の概要

- 受講を希望する講義が開催される月の受付期間に郵送してください。
各月の受付期間より前に申し込むと、他の応募ハガキ等と紛れて
抽選漏れする場合があります。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、「中止」になる場合があります。京都学習センターのウェブサイトや電話等で確認をお願いします。

京都学習センター
ウェブサイト【特別講義】



1. イスラーム世界論⑨ ムスリムの五大義務の謎に迫る（喜捨編）

担当教員	長岡 慎介 先生	
開催日時	2022年11月 2日(水) 10:15~11:45	
講義内容	世界の18億人以上が信仰するイスラームには様々な教えがあり、ムスリム(イスラーム教徒)たちはそれを守って日々の生活を送っています。特に、五行と総称される五大義務行為は彼らの信仰実践の中心にあるものです。この講義では、五行のうち「喜捨」を取り上げて、その全容を紹介しながらその背後にあるイスラーム独自の思想について考えてみたいと思います。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名	
不測の事態発生時	開催中止	

2. 途上国とは何か？

担当教員	嶋田 晴行 先生	
開催日時	2022年11月16日(水) 13:30~15:00	
講義内容	SDGsの第1番目のゴールにもあるように、貧困の撲滅・削減は昔も今も世界的な課題です。その主たる対象となるのは発展あるいは開発途上国と呼ばれる国々です。では途上国とはどんな国なのでしょう？もちろん「貧しい国」という答えが浮かびますが、教育や医療が行き渡っていない国、道路や電力などが不十分な国もそれに該当するでしょう。本講義では途上国といっても当然に一括りにはできず、またその分類も国際政治や経済情勢で変わっていくものである点などを見ていきます。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名	
不測の事態発生時	開催中止	

3. 年の瀬に訪れ来る神々

担当教員	八木 透 先生	
開催日時	2022年12月13日(火) 13:30~15:00	
講義内容	来訪神とは、1年の定まった日に、様々な面を被ったり仮装した若者や子どもたちが神に扮して家々を訪れる行事を指す。このような伝承は特に東北から北陸地域にかけての、どちらかという日本海沿岸地域と、南九州から薩南・八重山の島々で顕著に見られる。来訪神ははたして福神なのか？ あるいは厄神なのか？ 様々な事例から考えてみたい。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名	
不測の事態発生時	開催中止	

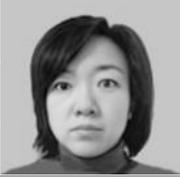
4. 震災と文学 ～ 谷崎潤一郎と村上春樹		
担当教員	明里 千章 先生	
開催日時	2022年12月20日(火) 10:15～11:45	
講義内容	1886(明治19)年に東京日本橋で生まれた谷崎潤一郎は1923(大正12)年9月1日、箱根で関東大地震(関東大震災)に遭遇しました。故郷日本橋は灰燼に帰し、横浜の住居は全壊し、阪神間に移住します。1949(昭和24)年に京都で生まれた村上春樹は1995(平成7)年1月17日、アメリカで兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)を知りました。故郷芦屋に居たご両親は転居せざるを得なくなりました。出直しを余儀なくされた二人の文学者が震災から得たものは何だったのか、考えてみたいと思います。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名 拡張教室(会議室)/10名	
不測の事態発生時	開催中止	

5. 環境の価値		
担当教員	吉岡 崇仁 先生	
開催日時	2022年12月20日(火) 15:30～17:00	
講義内容	私たち人間は、環境から有形無形のさまざまな「恵み」を得て生活しており、環境はなくてはならないものです。大切なもの、重要なものには「価値がある」とよく言いますが、人間にとって不可欠であり大切なものである環境にも「価値」というものがあるのでしょうか。環境哲学、環境倫理学、環境経済学などさまざまな分野で研究されていますが、この特別講義では、その概要についてご紹介し、環境問題を解決するために、何を考えなければならないか、価値の観点から考えてみたいと思います。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名 拡張教室(会議室)/10名	
不測の事態発生時	開催中止	

6. 孤独死について		
担当教員	羽竹 勝彦 先生	
開催日時	2023年 1月14日(土) 10:15～11:45	
講義内容	高齢化社会になり、高齢者が増えてきました。また核家族になり最終的には独居となり、以前と違い近所付き合いも減り、一人で誰にも看取られずに亡くなる方も増えています。また独居でなくても、孤独死は起こりえます。法医学では孤独死の方のご遺体の検案(死後診察)や解剖に立ち会う機会が多いです。孤独死される方の死因や、発見状況などをお話し、孤独死の何が問題なのかを考えたいと思います。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名 拡張教室(会議室)/5名	
不測の事態発生時	開催中止	

- 受講を希望する講義が開催される月の受付期間に郵送してください。各月の受付期間より前に申し込むと、他の応募ハガキ等と紛れて抽選漏れする場合があります。

7. 「脳」と「記憶」 ※7月30日の特別講義と同じ内容です※		
担当教員	月浦 崇 先生	
開催日時	2022年 1月27日(金) 15:30~17:00	
講義内容	一口に「記憶」といっても、記憶にはさまざまな種類があり、それぞれの記憶には異なる脳のメカニズムが関与していることが知られています。また、嬉しいことや悲しいことなどの情動的な記憶は忘れにくいことはよく経験されますが、これにはそのような脳のメカニズムが備わっていることが考えられています。さらに、加齢によって低下する記憶もありますが、一方で高齢者においても比較的保存されている記憶もあり、それには加齢によって変化する脳のシステムとあまり変化しない脳のシステムが関与することも示唆されています。本講義では、ヒトの記憶の多様な側面とそれに関連する脳のメカニズムについて、解説したいと思います。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名	
不測の事態発生時	開催中止	

8. 韓国語の方言		
担当教員	徐 民靜 先生	
開催日時	2023年 1月31日(火) 10:15~11:45	
講義内容	韓国語には標準語という規範言語があり、学校教育では標準語を使用しています。しかし、各地域にはその地域の独特な体系を持つ方言があり、その方言を通じて韓国語の多様性を垣間見ることができます。今回の特別講義では、外国語としての韓国語を学ぶ際には学ぶ機会の少ない多様な形の韓国語(方言)について紹介したいと思います。標準語だけではなく、色んな形の韓国語(方言)について学べる機会になればと思います。	
開催方法	対 面	
場所/定員	講義室/20名	
不測の事態発生時	開催中止	

9. 青年期から成人期の心のありよう		
：大人の世界で生きるということ、その難しさと課題		
担当教員	倉西 宏 先生	
開催日時	2023年 1月31日(火) 13:30~15:00	
講義内容	今回の特別講義では、青年期から成人期にかけて、つまり大人になるというプロセスの中で生じる様々なことについて考えてみたいと思います。青年期は社会に出るための準備期間として重要な時期であると共に、子どもでも大人でもないという「境界」に位置づけられる難しさも抱えています。いかにそこから「大人」と呼ばれる世界に足を踏み入れるのか。また成人期という年代に至る際に出会う課題とはどのようなものか、お話できればと思います。	
開催方法	Web ※ 右のQRコードまたはURLから申し込んでください。	
場所/定員	Web式/20名	
不測の事態発生時	予定通り開催	
		https://forms.gle/biA2GndFUJnK4oHx8

● 受講を希望する講義が開催される月の受付期間に郵送してください。各月の受付期間より前に申し込むと、他の応募ハガキ等と紛れて抽選漏れする場合があります。